

分類	機能	改良内容
インポート	SIMAファイルインポート	路線の実データが省略されているSIMAファイルをインポートするとエラーが表示されて読み込めない件を改善しました。
インポート	SIMAファイルインポート	構成点の追加距離データが省略されているSIMAファイルをインポートするとエラーが表示されて読み込めない件を改善しました。
インポート	SXFファイルインポート	「指定レイヤ内の図形から平面線形を登録する」の設定を学習しないように変更しました。
インポート	SXFファイルインポート	「クロソイドを線分に変換」オプションの設定を学習しないように変更しました。
インポート	SXFファイルインポート	「用紙として読み込み」オプションの初期値を「はい」とし、設定を学習しないように変更しました。
インポート	基本設計データファイルインポート	横断方向角付きの横断面があった場合に無視したことを知らせるインポートログを表示するように改善しました。
インポート	LandXML(日本仕様)インポート	横断方向角付きの横断面があった場合に無視したことを知らせるインポートログを表示するように改善しました。
インポート	LandXML(日本仕様)インポート	舗装の横断形状データの取り込み方法を、例えば、「表層(上部)」と「表層」として読み込まれていたのを、「表層」と「表層(下部)」で読み込まれるように改善しました。
インポート	LandXML(日本仕様)インポート	面データの読み込みで、道路面や路床面、路体面、現況地形などの名称で登録されるように改善しました。
エクスポート	LandXML(日本仕様)エクスポート	座標系の測地系変換に「Japanese Standard」が選択されているときに、「TD」(日本測地系)で出力されていたのを、「JGD2011」(日本測地系2011)で出力するように改善しました。
エクスポート	LandXML(日本仕様)エクスポート	出力するデータ交換バージョンの選択オプションを追加し、バージョン1.1で出力できるようになりました。
エクスポート	LandXML(日本仕様)エクスポート	「横断面」と「面」のタブ名を「設計面」と「現況面」の名前に変更し、対象データの種類を分かりやすくしました。
コマンド	横断面の3D変換	検出を実行した際に、中心線や基準線が検出されているにも関わらず、コントロールにエラーを示すメッセージが表示される件を改善しました。
コマンド	横断面の3D変換	余白の入力で上下左右に個別の余白を指定する機能を追加しました。
コマンド	横断面からコリドーテンプレートを作成	Windowsのテキストサイズの設定が中(125dpi)や大(150dpi)の場合に、コントロールの配置が崩れる件を改善しました。
コマンド	横断面からコリドーテンプレートを作成	オフセット/勾配の入力でオフセットの値が0の時に勾配が「上へ」または「下へ」となり、指定した形状が適切に登録されなかった件について、登録される指示データの種類を「オフセット/高度」に変更することで適切な形状となるように改善しました。
コマンド	横断面からコリドーテンプレートを作成	左右どちらかの座標の入力方法(ポイント/ライン)が切り替えられた時に、反対側も同じ入力方法になるように、入力方法を同期する機能を追加しました。

Trimble Business Center(出来形版) Ver.4.00 アップデート機能一覧

コマンド	プロパティ(コリド一面)	コリド一面の高密度化が出来なかった件を改善しました。
------	--------------	----------------------------

2017年9月
(株)ニコン・トリンブル